

プール熱

咽頭結膜熱

咽頭結膜熱とは、アデノウイルスの感染により、発熱、のどの痛み、結膜炎といった症状をきたす、小児に多い病気です。

プールでの接触やタオルの共有により感染することもあるので「プール熱」と呼ばれることもあります。

6月頃から徐々に流行し始め、7～8月にピークとなります。

症状

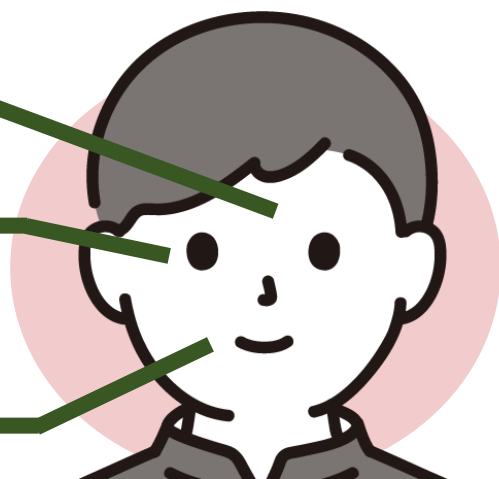
38～40℃程の熱

目の充血

目ヤニ

のどの腫れ

のどの痛み



予防方法

手洗い

流水と石鹸による手洗いを励行し、目・鼻・口などの粘膜に触れないようにしましょう

共有しない

風呂は一緒に入らずに洗濯物は分け、**タオルは自分専用**のものを使用しましょう。